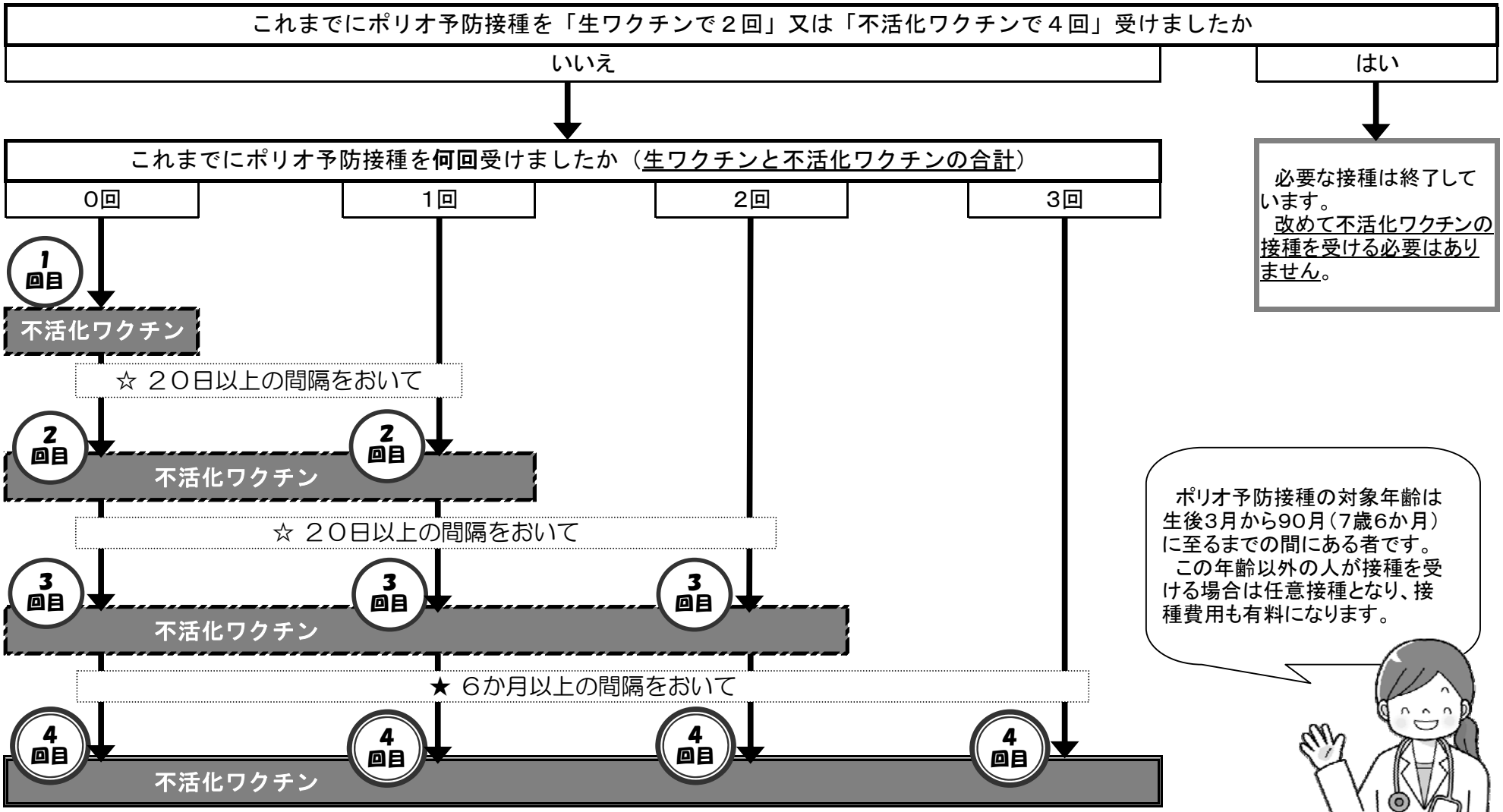
急性灰白髄炎（ポリオ）予防接種　接種スケジュール確認フローチャート

［平成24年10月23日作成］

平成24年9月からポリオの定期予防接種に使用するワクチンが生ワクチンから不活化ワクチンへ一斉に切り替えられました。切り替え後の接種スケジュールについては、今までにポリオの予防接種をどのワクチンで何回受けているかによって異なりますので、下のフローチャートで確認してみましょう。

なお、この接種スケジュールは単独の不活化ポリオワクチンを使用した場合のものです。平成24年11月に定期予防接種に導入される不活化ポリオワクチンを含む4種混合ワクチンの接種スケジュールとは異なりますのでご注意ください。



☆：２回目及び３回目の接種→前回の接種から２０日から５６日の間隔をおいて接種することが望ましいとされています。

★：４回目の接種→３回目の接種終了後、１２か月から１８か月の間隔をおいて接種することが望ましいとされています。